

中央大学国際センター主催 2024 年度 秋学期 TOEIC 講座 **TOEIC 入門コース（火 5・リアルタイム・オンライン開講）** シラバス

※ 注意して作成しておりますが、ご不明の点・誤植と思われる部分などございましたら、国際センター または 当講座シラバス係 熊谷 (kjiyunko001c★g.chuo-u.ac.jp ※左記★を@に変えてください) までご連絡なくお尋ねください。

● **コースの説明** (春学期と秋学期に同じコースをリピート開講しています)

コースの概要・学習量・目的	TOEIC の概要を知り、本番で慌てないようにするための基礎講座です。TOEIC テストの受験のコツと練習問題、模試 1 回分が収録された TOEIC の指南書 1 冊を全 7 回の講座で学習し、テストを概観します。このコースで特に重視することは、今の力で解ける問題を探し、その問題に確実に正解するための解法や、今後の学習の仕方などを学ぶことです。TOEIC を受験したことがないが気になる、受験したことがあるが、対策をしたことがない、近いうちに初めての受験を予定していて、準備無しで受験するのが心配といったみなさんに向けたコースです。授業の雰囲気は、勉強会のような感じをイメージして頂ければと思います。どうぞお気軽にご参加ください。
コースの目標	① TOEIC テスト全体に関する入門的な知識を得る ② 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア (目安)	500 点
使用テキスト (1 冊) 	TEX 加藤『TOEIC L&R TEST はじめから超特急 金のパッケージ』 (朝日新聞出版、1,980 円) https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=24621 ※ 同著者の同出版社からの別の著作『金のフレーズ』、『金のセンテンス』、『金の文法』、『金の 1000 問』等とお間違えのないようにお買い求めください。 ※ お手数をおかけしますが、 初回授業日までに必ずテキストをご用意ください 。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。取り寄せも可能だと思われます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。 ※ 当講座のテキストに電子書籍版がある場合、どちらを購入するかは受講者のみなさんにお任せしますが、講座としては紙の書籍の購入をお勧めします。また、講師は紙のテキストを参照して授業を進めますので、ご了承ください。
1 回の授業の流れ	オンラインで集合し、次頁に示したスケジュールに沿ってテキストの学習を進めます。予習は原則として不要です。講師と一緒に勉強会のような授業だとお考えいただくとイメージしやすいかと思います。一部入門コースのレベルにそぐわない問題は割愛する場合がありますが、1 回の授業で大体大問 (TOEIC では Part と呼びます) 半分から 1 つに関する学習を終えることを目指します。
予習・復習	□ 予習…原則として不要です (開講後状況に応じて調整する可能性があります)。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題の解き直しなどをお勧めします。
注意事項	① オンライン開催となります。次の 2 点についてご了承ください。1) 講義は遠隔会議ツールの Zoom または Webex を使用した同時双方向型授業となります 。大変申し訳ありませんが、 録画・見逃し配信・教室での対面受講の予定はありません 。2) カメラやマイクの on/off は学生のみなさんのご希望、プライバシーを尊重しつつ各講師が判断します 。担当講師の指示に従ってご参加ください。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。 お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください 。 ③ 遅くとも授業開始前日正午までに、manaba のコースニュースより、会議ツールのミーティング URL (URL をクリックすると授業に参加できます) 等、初日の集合の方法を担当講師より皆さんにご案内します 。manaba へのアクセスをお願いいたします。また、通知の受信をおすすめいたします。 ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。500 点取得を前提として授業を進めますが、大切なことは参加者のみなさんの意欲です。

● **講座のスケジュール**…こちらに示した指南書の進捗は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加える場合がありますので、講師の指示に従ってください。

※ **講師が事前に指示しない限り予習不要**です。授業中に一緒に解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。授業の状況により、扱いきれないこともあるかと思います。その場合、宿題・復習教材または次回の学習範囲となります。また、**入門コースでは、Part 1-6 と、7 のシングルパッセージの学習（すなわち TOEIC の問題番号で 200 問中 1-175 番まで）を全 7 回で終えることを目指します。Part 7 の最後の 25 問に当たるマルチプルパッセージは、Part 7 のシングルパッセージのコツや学習方法の応用で対処可能であること、その難易度、授業時間の関係から割愛します。また、授業の状況によっては、同様の理由で Part 4 を割愛する、または急いで進める場合があります。申し訳ありませんが、どうぞよろしくお願いいたします。**

授業週	扱う大問 (Part)	授業のポイント
Week 1	Part 1 Part 2 (1)	・オリエンテーション ・ Part 1 と Part 2 のスコアアップのコツ（このコツのことを、test-taking strategy と言います）と問題演習
Week 2	Part 2 (2) Part 3 (1)	・前週の進行状況により、Part 2 の問題演習の続き ・ Part 3 の test-taking strategy の学習と問題演習
Week 3	Part 3 (2) Part 4 (1)	・前週の進行状況により、Part 3 の問題演習の続き ・ Part 4 の問題演習（授業の進行状況により、割愛または通し演習程度になる場合があります）
Week 4	Part 4 (2) Part 5	・前週の進行状況により、Part 4 の問題演習の続き ・ Part 5 の test-taking strategy と問題演習
Week 5	Part 6	・前週の進行状況により、Part 5 の問題演習の続き ・ Part 6 の test-taking strategy と問題演習
Week 6	Part 7 (1)	・ Part 7 の test-taking strategy とシングルパッセージ（147 番～175 番）の問題演習
Week 7	Part 7 (2)	・前週の進行状況により、Part 7 シングルパッセージの問題演習の続き（マルチプルパッセージは扱いません）

以上です。よろしくお願いいたします。

中央大学国際センター主催 2024 年度 秋学期 TOEIC 講座 **文法強化コース（火 6・リアルタイム・オンライン開講）** シラバス

※ 注意して作成しておりますが、ご不明の点・誤植と思われる部分などございましたら、国際センター または 当講座シラバス係 熊谷 (kjiyunko001c★g.chuo-u.ac.jp ※左記★を@に変えてください) までご連絡なくお尋ねください。

● コースの説明（春学期と秋学期に同じコースをリポート開講しています）

コースの概要・学習量・目的	全 7 回で TOEIC 頻出の語彙・文法・長文読解のポイントを集中的に学習 するコースです。このコースの特色は、TOEIC テストのいわゆる「テクニック」だけではなく、総合的にリーディングセクションのスコアアップにつながる学習ポイントを学べるという点です。TOEIC 受験経験がない方、あるが少ない方、割とあるがスコアが停滞している方、リーディングでいつも足を引っ張られている方、億劫でなかなか語彙や文法に手が付けられない方といったお悩みがある方など、幅広い層の受験者が抱えるリーディングの弱点にアプローチするコースです。授業はオンラインではありますが、講師と共に学ぶ学習会のようなものをイメージしていただければと思います。
コースの目標	① TOEIC テスト試験範囲となっている語彙・文法を知る ② TOEIC テストリーディングセクション Part 5 と 7 の問題形式とスコアアップのコツを知る（Part 6 は直接的には扱いませんが、学習ポイントはカバーします） ③ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア（目安）	600 点
使用テキスト（3 冊）	①（単語帳）TEX 加藤『TOEIC L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ』（朝日新聞出版、979 円） ※『金フレ』と呼ばれることが多いです。同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の 1000 問』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732 ②（問題集）TEX 加藤『TOEIC L&R TEST 出る問特急 金の文法』（朝日新聞出版、979 円） ※ 同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の熟語』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=23405 ③（問題集）八島晶『八島式 TOEIC テストの英語が読めるようになる本』（旺文社、1,980 円） ※ 姉妹編『聞こえるようになる本』があります。お買い求めの際はご注意ください。このシラバスや授業では、③のテキストを『八島式』と呼ぶことが多いです。テキストには、「対象 730 点以上」とありますが、この数値についてはあまり心配しないでください。 https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094998 ※ お手数ですが、初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講前後に採用テキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。取り寄せも可能かと思えます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。 ※ 当講座のテキストに電子書籍版がある場合、どちらを購入するかは受講者のみなさんにお任せしますが、講座としては紙の書籍の購入をお勧めします。また、講師は紙のテキストを参照して授業を進めますので、ご了承ください。
1 回の授業の流れ	オンラインで集合し、次頁に示したスケジュールに沿って、単語帳と問題集 2 冊、合計 3 冊の学習を行います。講師と一緒に勉強会のような授業だと思えていただくとイメージしやすいかと思います。当日扱う問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回したり、宿題となることがあります。ご了承ください。
予習・復習	□ 予習…次頁の案内に従って、単語テストの準備をしておいてください。問題集の予習は不要です。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。
注意事項	① 遠隔開催となります。次の 2 点についてご了承ください。1) 講義は会議ツールの Zoom を使用した同時双方向型授業となります。大変申し訳ありませんが、録画・見逃し配信・教室での対面受講の予定はありません。2) カメラやマイクの on/off は学生のみなさんのご希望、プライバシーを尊重しつつ各講師が判断します。担当講師の指示に従ってご参加ください。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ 遅くとも授業開始前日正午までに、manaba のコースニュースより、Zoom のミーティング URL、初日の集合の方法を担当講師より皆さんにご案内します。manaba へのアクセスをお願いいたします。また、通知の受信をおすすめいたします。 ④ 600 点を意識して授業を進めますが、目標スコアはあくまでも目安であり、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。

● **講座のスケジュール**…こちらに示した単語帳・問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は**要予習**です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、manaba 上「小テスト」より、単語テストを行います。問題は 1 範囲につき 10～15 問程度の選択式です。解答時間等は講師が指示しますが、3-5 分で解き終えることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編として TOEIC 頻出語 1000 語 (1-1000 番)、その補足として付録が 5 部 (Supplement 1-5) 収録されています。**この文法強化コースでは、本編の 1 番～1000 番と、Supplement 3-5 をテストします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号と Supplement の番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1 番から 200 番が、「Supplement 3」とあるものは Supplement 3 がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。**Supplement に関して、割愛（1 と 2）している部分と、テスト範囲が多少前後する部分（Supplement 3-5 の順番）がありますので、お気を付けください。**

※ 下表「**金の文法の範囲**」について

文法問題集『金の文法』は**予習不要**です。章により収録問題数が異なり、全てを授業中に扱えない場合があります。講師の指示に従ってください。

※ 下表「**『八島式』の範囲と概略**」について

長文問題集『八島式…』は**予習不要**です。授業中に計時して解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。予習不要ですが、**全てを授業時間中に扱いきれなかった場合、講師の判断により、宿題または次回の学習範囲**となります。どうかご容赦ください。

授業週	金フレの範囲	金の文法の範囲	『八島式』の範囲とその範囲で学習することの概略		その他講義のポイント
Week 1	1-200	1 章 品詞問題 (必修問題)	Lesson 1 Lesson 2	第 4 文型を正確に読む・架空の情報だからといって日付を無視しない 文構造と品詞の見分け	TOEIC リーディングパート概観 Part 5 のコツ
Week 2	① 201-400 ② Supplement 4	1 章 品詞問題 (実践問題)	Lesson 3 Lesson 4	多義語をどうするか・正解の根拠が少なすぎる場合何が起ころか 英語は時間にうるさい・位置選択問題と英語のパラグラフ	Part 7 シングルパッセージのコツ
Week 3	① 401-600 ② Supplement 5	2 章 動詞問題	Lesson 5 & 6 Lesson 7	関係詞・E メールは得点源だけれど… 代名詞は地味だが大切	※この日は 3 章進みますのでちょっと大変です。
Week 4	601-700	3 章 前置詞 or 接続詞	Lesson 8 Lesson 9	ちょっとひと休み・正解マーカー (1) ちょっとふた休み・正解マーカー (2)	
Week 5	① 701-800 ② Supplement 3	4 章 代名詞 5 章 前置詞	Lesson 10 Lesson 11	接続副詞・空目しやすい単語 正解根拠が現れる順番 (リスニングにも使えるテクニック)	Part 7 マルチプルパッセージのコツ
Week 6	801-900	6 章 関係詞	Lesson 12 Lesson 13	情報がいっぱいあって面倒くさい時どう読むか・そんなところに正解が！ 対比と列挙は単語／文法的にどう違うか・文書間の関連性	
Week 7	901-1000	7 章 その他	Lesson 14 Lesson 15	ややこしい条件がある情報をどう読むか・TOEIC に計算は必要か あれこれ属性がある情報をどう読むか・選択肢分析・そしてこれから	

以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

中央大学国際センター主催 2024 年度 秋学期 TOEIC 講座 模試演習コース（水5・リアルタイム・オンライン開講） シラバス

※ 注意して作成しておりますが、ご不明の点・誤植と思われる部分などございましたら、国際センター または 当講座シラバス係 熊谷 (kjiyunko001c★g.chuo-u.ac.jp ※左記★を@に変えてください) までご連絡なくお尋ねください。

● コースの説明（春・秋学期にリピーター開講をしておりますが、春学期と秋学期の単語テストの問題は異なり、また春学期は模試問題集の Test 1、秋学期は模試問題集の Test 2 を扱います。なお、春学期の受講を秋学期受講の前提としてはおりません。）

コースの概要・学習量・目的	全 7 回の講座で、TOEIC テストの語彙を概観し、本番より少し難しい模試問題集の半分（TOEIC1 回分、200 問）を学習します。頻出語彙の学習と本番レベルの問題演習を通じて、高スコア獲得のためのコツを学びます。受講者一人一人が自身の弱点を発見する手助けをし、今後の学習のヒントを得られるような講座を目指します。
コースの目標	① TOEIC テスト全般について語彙と問題形式を中心に幅広く知識を得る ② 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア（目安）	730 点
使用テキスト（2 冊）	①（単語帳）TEX 加藤著『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』（朝日新聞出版、979 円） ※『金フレ』と呼ばれることが多いです。同著者の別の著作『金のセンテンス』、『金の文法』、『金の 1000 問』等と間違えないようにお買い求めください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732 ②（問題集）加藤優他著『TOEIC® L&R テスト精選模試【総合】』（ジャパントイムズ出版、1,980 円） ※ この講座では、実際の TOEIC の問題 2 回分（Test 1, 2）が入ったオレンジ色の表紙の精選模試を使います（精選模試はシリーズものなので、写真と URL をご覧の上、お買い間違えないようお願いいたします）。この講座では、春学期に Test 1 を扱いましたので、秋学期は続きの Test 2 を扱います。 https://bookclub.japantimes.co.jp/book/b590294.html ※ お手数をおかけしますが、初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。取り寄せも可能かと思えます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。 ※ 当講座のテキストに電子書籍版がある場合、どちらを購入するかは受講者のみなさんにお任せしますが、講座としては紙の書籍の購入をお勧めします。また、講師は紙のテキストを参照して授業を進めますので、ご了承ください。
1 回の授業の流れ	オンラインで集合し、次頁に示したスケジュールに沿って、単語学習（毎週範囲を決めて単語テストを行いますので、事前の準備をお願いします）と模試問題集の学習（予習不要です）を進めます。講師と一緒に勉強会のような授業だと思えていただくとイメージしやすいかと思います。1 回の授業で大体大問（TOEIC では Part と呼びます）1 つを終えることを目指しますが、当日扱うパート・問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回す、宿題にするなどの変更を加える場合があります。
予習・復習	□ 予習…不要。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。一般に、模擬試験は 3 回法といって、3 回解くと学習効果がより高まると言われています。
注意事項・ 担当講師からのお願い	① 会議ツール Zoom を使用した同時双方向型授業（オンライン授業）となります。大変申し訳ありませんが、録画・見逃し配信・教室での対面受講の予定はありません。また、以下 2 点は、担当講師よりお願いです。 1) Zoom に入室する際、本名を日本語で表示するようにして下さい。講座に登録していない人物の不正入室を防止するためです。ご協力をお願いいたします。 2) カメラやマイクの on/off については、基本的にはカメラ off で受講していただきます。ただし、以下①と②の場合にはカメラを on にするようお願いいたします。 ① ブレイクアウトルームでペアワークを行う場合。（初回に 5 分程度、顔合わせのペアワークを行います。その他にもごくわずかですがペアワークの機会をとることがあるかもしれません。） ② 15 分以上続けてリーディングパートの問題を解く場合。緊張感と授業に参加している意識を保つため、カメラ on で作業していただきます。ただしこの場合は皆さんの顔ではなく、問題を解いている手元を映すことをお勧めします。 ② テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ 遅くとも授業開始前日正午までに、manaba のコースニュースより、Zoom のミーティング URL、初日の集合の方法を担当講師より皆さんにご案内します。manaba へのアクセスをお願いいたします。また、通知の受信をおすすめていたします。 ④ 730 点を意識して授業を進めますが、目標スコアはあくまで目安です。大切なのは参加者のみなさんの意欲です。

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・模試問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加える場合がありますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「金フレの範囲」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は要予習です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。manaba の「小テスト」コーナーに、選択式・10～15 問の問題を毎週出題します。解答時間等は講師が指示しますが、3-5 分で解き終わることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編として TOEIC 頻出語 1000 語 (1-1000 番)、その補足として付録が 5 部 (Supplement 1-5) 収録されています。この模試演習コースでは、収録された単語全てをテストします。下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号と Supplement の番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1 番から 200 番が、「Supplement 3」とあるものは Supplement 3 がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。短期間に単語帳の全てを習得することは極めて難しいことですが、テストの主旨は完璧な習得ではなく、TOEIC テストの単語のテスト範囲を概観すること（ゴールを知ること）です。どうぞご安心ください。お気軽に受験していただければと思います。

※ 下表「模試問題集のパートと問題番号」について…模試問題集は予習不要です。授業中に一緒に解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。授業の状況により、扱いきれないこともあるかと思いますが、その場合、宿題または次回の学習範囲となります。また、このコースでは Test 2 のみを扱います (Test 1 は春学期講座の教材として使用済みのため)。春学期講座を受講されていない方は、Test 1 は自習教材としてご使用ください。

授業週	金フレの範囲	模試問題集のパートと問題番号		模試問題集・講義のポイント
Week 1	① 1-200 ② Supplement 1	Part 1 & 2	1-31	・オリエンテーション ・TOEIC テストリスニングセクション概論 ・ Part 1 と Part 2 のスコアアップのコツ (このコツのことを、test-taking strategy と言います)
Week 2	① 201-400 ② Supplement 2	Part 3	32-70	・ Part 3 の test-taking strategy
Week 3	401-600	Part 4	71-100	・ Part 4 の test-taking strategy ・ リスニングセクションまとめ
Week 4	① 601-700 ② Supplement 3	Part 5	101-130	・ TOEIC テストリーディングセクション概論 ・ Part 5 の test-taking strategy
Week 5	701-800	Part 6 Part 7 (1)	131-146 147-157	・ Part 6 の test-taking strategy ・ Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ前半について)
Week 6	801-900 Supplement 4	Part 7 (2)	158-175	・ Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ後半について)
Week 7	901-1000 Supplement 5	Part 7 (3)	176-200	・ Part 7 の test-taking strategy (マルチプルパッセージについて) ・「模試問題集 3 回法」という学習法について

以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

中央大学国際センター主催 2024年度 秋学期TOEIC講座 **ハイレベルコース(水5・リアルタイム・オンライン開講)** シラバス

※ 注意して作成しておりますが、ご不明の点・誤植と思われる部分などございましたら、国際センター または 当講座シラバス係 熊谷 (kjiyunko001c★g.chuo-u.ac.jp ※左記★を@に変えてください) までご連絡なくお尋ねください。

● コースの説明

コースの概要・学習量・目的	春学期と同じテキストですが、秋学期はテキストの後半(Test 4-5)を扱う上級者向けの TOEICリーディング対策クラス です。全 7回の講座で、本番と同レベルか、少し難しいリーディングセクションの問題を多めにTOEIC 2回分程度(200問前後)学習します。多くの受験者にとって、リーディングセクションはいわゆるスコアアップのコツ(Test-taking strategy)を知るだけでは目標達成が難しいセクションです。このコースにおいては、リーディングセクションの難問の正答率を上げることを目的として、英語そのものをよく見て丁寧に学習するという正攻法を重視します。そして近い将来、受講者のみなさんが超大学生級のハイスコアを達成するための一助となることを目指します。
コースの目標	① TOEICリーディングセクション全般について幅広くレベルの高い知識を得る ② 高い正答率達成のための自己分析を試みたり、英語の読み方を知る ③ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を考える ④ 上記①～③によって、近い将来リーディングセクションで100問中80問程度(かそれ以上)の正答率を得られるようになる
コースの目標スコア(目安)	860点～
使用テキスト(1冊)	YBM TOEIC研究所『TOEICテスト YBM超実戦模試リーディング500問 Vol. 2』 (朝日出版社、2,200円＋税) https://www.asahipress.com/bookdetail_lang/9784255013541/ ※vol.1とお間違えないようにお願いいたします。 ※ お手数をおかけしますが、初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。中央大学生協書籍売場のTOEICコーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。取り寄せも可能であると思います。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。 ※ 当講座のテキストに電子書籍版がある場合、どちらを購入するかは受講者のみなさんにお任せしますが、講座としては紙の書籍の購入をお勧めします。また、講師は紙のテキストを参照して授業を進めますので、ご了承ください。
1回の授業の流れ	オンラインで集合し、毎時間本番と同形式の問題を解いて即採点・復習を行います。講師と一緒に勉強会のような授業だと思えていただくとイメージしやすいかと思います。従って予習は原則として不要です。授業当日扱うパートについては、次頁の予定表もご参照ください。問題の難易度、受講生のみなさんの理解度やリクエスト等により、問題の一部を翌週に回す、宿題にする、予習をお願いするなどの変更を加える場合があります。
予習・復習	□ 予習...原則として不要。復習に力を入れましょう。講師の指示があった場合はその指示に従って予習・宿題を行ってください。 ■ 復習...講義内容の確認、音読、問題集の直し直しなどをお勧めします。
注意事項	① オンライン開催となります。次の2点についてご了承ください。1) 講義は遠隔会議ツールの Zoom または Webex を使用した同時双方向型授業となります。大変申し訳ありませんが、録画・見逃し配信・教室での対面受講の予定はありません。2) カメラやマイクの on/off は学生のみなさんのご希望、プライバシーを尊重しつつ各講師が判断します。担当講師の指示に従ってご参加ください。 ② テキストのコピー、PDFの配布等の準備はありません。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ 遅くとも授業開始前日正午までに、 manaba のコースニュースより、 Zoom/Webex のミーティングURL、初日の集合の方法を担当講師より皆さんにご案内します。manabaへのアクセスをお願いいたします。また、通知の受信をおすすめいたします。 ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。860点以上を目指して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。

● 講座のスケジュール...こちらに示した問題集の進捗は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。また、manabaにマークシートなど必要な資料をアップロードすることがあります。ご必要に応じて、あるいは講師の指示に従って、無理のない範囲でプリントアウト・閲覧をしながら学習してください。

授業週	問題集のTest番号とパート番号		授業の内容
Week 1	Test 4	Part 5 & 6	Part 5と6の概要、スコアアップのためのコツと問題演習
Week 2	Test 4	Part 7 (シングルパッセージ)	Part 7シングルパッセージの概要、スコアアップのためのコツと問題演習
Week 3	Test 4	Part 7(マルチプルパッセージ)	Part 7マルチプルパッセージの概要、スコアアップのためのコツと問題演習
Week 4	Test 5	Part 5 & 6	問題演習と解説
Week 5	Test 5	Part 7(シングルパッセージ)	問題演習と解説
Week 6	Test 5	Part 7(マルチプルパッセージ)	問題演習と解説
Week 7	予備日	担当講師の指示に従ってください。進度に遅れがある場合はそれを取り戻す、Test 1-3のいずれかを使った通し練習、受講者のみなさんのリクエストによる講義など、担当講師がその他ふさわしい内容を提供します。	

以上です。